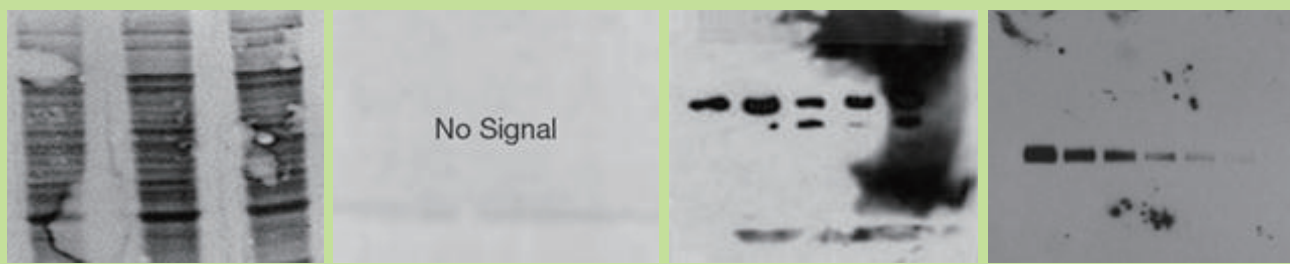


# ウェスタンブロッティングの トラブルシューティングフロー

日時: 3月28日(土) 12:30~13:20

会場: B41会場(教養B棟4F B41)

こんな結果になってしまったら…



## 1. ウェスタンブロッティングのトラブルシューティングフロー

演者: 佐藤 元 (バイオ・ラッド ラボラトリーズ ライフサイエンス事業部 プロダクトサポート)

## 2. 効率的なウェスタンブロッティング実験を支える製品ソリューション

演者: 中田 宣之 (バイオ・ラッド ラボラトリーズ ライフサイエンス事業部 マーケティング)

実験工程が多いウェスタンブロッティングでは、トラブルが発生した時に原因を絞り込むことが難しい場合があります。

〈トラブル例〉

- バンドやレーンが歪む / バンドが不明瞭
- 検出シグナルが弱い、バンドが検出されない / 非特異的バンドが多い
- バックが高い / バックに汚れがある
- 定量性が無い

定性的・半定量的(もしくは比較定量的)なデータを得るためのウェスタンブロッティング実験を成功させるためには、できるだけきれいなデータで定量性を最大限確保した状態で得ることが重要となります。本ランチョンセミナーでは、これまで培った豊富な経験やノウハウをもとに、どのようなポイントに注目してトラブルシューティングを行っていけば良いかをご紹介します。